

コンストラクション & メトロジ-
(構築方法)

The logo consists of a dark blue circle containing the text "FTSE" above "Russell" in white, sans-serif font.

FTSE
Russell

ラッセル 2000 インデックス

v.1.0

ラッセル 2000 インデックス

ラッセル 2000 インデックスは、米国株式市場における小型株式セグメントのパフォーマンスを示す指標です。このインデックスは、米国株式市場全体を網羅するラッセル 3000 インデックスの一部であり、米国株式市場全体のおよそ 10%の時価総額をカバーしています。ラッセル 2000 インデックスは、その時価総額から小型株式と判定された銘柄を約 2000 銘柄含みます。

ラッセル 2000 インデックスでは、小型株式の指標としての属性を維持するために、年に 1 回、銘柄入替を行っています。

ラッセル 2000 インデックスの構成銘柄を決定する上での第一ステップは、採用候補となる米国株式を選別することです。この選別は、以下の手順によって行われます。

米国株式であることの選別

その会社の設立国、本社の所在国およびその株式が最も流動性高く取引されている取引所の所在国がいずれも米国である場合は米国株式として選別します。これら 3 つのうちのいずれかが米国以外の国である場合は、それらの国のうちで当該会社の主たる資産の所在する国が米国であるか、主たる収益の挙がる国が米国であるか、といった条件で米国株式であるかを選別します。

取引条件

選別される株式は米国の主たる取引所で取引されていなければなりません。ブルティン・ボード、ピンク・シートおよび店頭取引銘柄は除外します。

最低価格

選別される株式は、銘柄入替前の 5 月の最終営業日の終値が 1 米ドル以上でなければなりません。

最低時価総額

選別される株式は、その時価総額が 3 千万米ドル未満であってはなりません。

最低浮動株数

浮動株の比率が 5%以下の株式は除外します。

会社の形態

ロイヤルティ・トラスト、米国有限責任会社（U.S. limited liability companies）、クローズド・エンド投資会社、ブランク・チェック会社、特別目的企業取得会社、およびリミテッド・パートナーシップ会社は除外します。

小型株式の選別

ラッセル 2000 インデックスの構成銘柄を決定する上での第二のステップは、採用候補となる米国株式個々の時価総額を分析し、小型株式に分類される銘柄を抽出することです。この選別は、毎年 5 月の最終営業日の発行済株式数と株価を基に、以下の手順によって行われます。

時価総額上位 3,000 銘柄の選別

これまでの作業で選別された候補銘柄を時価総額の大きい順に並べ、その上位 3,000 銘柄をラッセル 3000 インデックスの構成銘柄として選別します。

ラッセル 2000 インデックスの構成銘柄候補の抽出

ラッセル 2000 インデックスの構成銘柄候補として、時価総額順位 1001 番目から 3000 番目までの銘柄を抽出し、その最大の時価総額を境界値として認識します。

既存の採用銘柄の維持

時価総額順位 1001 番目から 3000 番目までの銘柄のうちラッセル 2000 インデックスの既存の採用銘柄でもある銘柄は、その時価総額が当該境界値を中心として 5%以内の範囲に収まる限り、その銘柄を小型株式と分類しラッセル 2000 インデックスの構成銘柄として維持します。その時価総額が 5%を超えて上回る場合は、当該銘柄の分類を小型株式から大型株式に変更し、ラッセル 2000 インデックスから除きます。

また、大型株式のインデックスであるラッセル 1000 インデックスの既存の採用銘柄でもある銘柄は、その時価総額が当該境界値を中心として 5%を超えて下回る場合に限り、当該銘柄の分類を大型株式から小型株式に変更し、ラッセル 2000 インデックスに含めます。

浮動株修正

他のすべてのラッセル・インデックスと同様に、ラッセル 2000 インデックスでも浮動株修正が行われます。

この浮動株修正では、会社間の持合い株式、発行済株式数の 10%を超える大口株主による保有分、従業員持ち株制度による保有分、発行済株式のうち非上場株式、政府保有株式などが発行済株式数から控除され、浮動株修正後の株数となります。

ラッセル 2000 インデックスは、当該浮動株修正後の株数を基礎とした、浮動株修正時価総額加重のインデックスとして計算されます。

資本異動に対応した修正

ラッセル 2000 インデックスでは、その構成銘柄の資本異動を日次ベースで把握し、当該資本異動に応じた株数の調整や廃止銘柄の除外などを行います。

調整の対象となる資本異動は、企業取得・合併、株式タイプの変更、増・減資、上場廃止などです。

ラッセル 2000 インデックスには、配当を含むトータル・リターン・インデックスと配当を含まないプライス・リターン・インデックスとがあります。

このドキュメントは、右のウェブサイト

<http://www.ftse.com/products/indices/russell-us> に掲載されている英文のドキュメントからの抜粋です。

詳しくは www.ftserussell.com をご覧ください。

© 2016 London Stock Exchange Group plc および関連グループ事業体 (「LSE グループ」) LSE グループには、(1) FTSE International Limited (「FTSE」)、(2) Frank Russell Company (「Russell」)、(3) FTSE TMX Global Debt Capital Markets Inc および FTSE TMX Global Debt Capital Markets Limited (併せて「FTSE TMX」といいます) ならびに (4) MTSNext Limited (「MTSNext」) が含まれます。無断複写・転載を禁じます。

FTSE Russell® は、FTSE、Russell、FTSE TMX および MTS Next Limited の商号です。ここで使用される「FTSE®」、「Russell®」、「FTSE Russell®」、「MTS®」、「FTSE TMX®」、「FTSE4Good®」、「ICB®」およびその他の商標ならびにサービスマーク (登録されているか否かは問いません) はすべて、LSE グループの該当メンバー会社またはそのそれぞれのライセンサーによって所有またはライセンスを供与されているか、FTSE、Russell、MTSNext、FTSE TMX が所有、またはそのライセンスに基づいて使用していません。

すべての情報は、情報提供のみを目的として提供されています。本刊行物に掲載されているすべての情報の正確性には万全を期しておりますが、LSE グループのいかなるメンバー会社、そのそれぞれの取締役、役員、従業員、パートナーまたはライセンサーも、本刊行物または本刊行物に含まれるいかなる情報、データの使用による誤りまたは損害に対し一切の責任を負いません。

LSE グループのいかなるメンバー会社、そのそれぞれの取締役、役員、従業員、パートナーまたはライセンサーも、明示・黙示を問わず、FTSE アジア太平洋先進国インデックス・オールキャップ・ネット・タックス (米国 RIC) I を使用した結果や、FTSE アジア太平洋先進国インデックス・オールキャップ・ネット・タックス (米国 RIC) I が使用されるあらゆる特定目的へのそれらの適合性についていかなる要求、予測、保証、表明も行いません。

LSE グループのいかなるメンバー会社、そのそれぞれの取締役、役員、従業員、パートナーまたはライセンサーも投資アドバイスを提供せず、また、本文書のいかなる内容も、金融や投資の助言とみなされるものではありません。LSE グループのいかなるメンバー会社、取締役、役員、従業員、パートナーまたはライセンサーも、いかなる資産への投資の推奨度に関しても一切の表明を行いません。このような資産への投資における決定は、ここに記載されるいかなる情報にも依拠すべきではありません。インデックスに直接投資することはできません。インデックスへのある資産の編入は、その資産の購入、売却または保持を推奨するものではありません。ライセンスされた専門家から法律、税務、投資についての助言を得ることなく、本刊行物に記載される一般情報を実行しないでください。

この情報のいかなる部分も、LSE グループの該当メンバー会社の書面による事前の許可なく、複製、情報検索システムへの蓄積、電子・機械・写真複写・録音など何らかの方法による転送を行わないでください。LSE グループのインデックスデータの使用および配布、ならびに金融商品を作成するためのデータの使用には、FTSE、Russell、FTSE TMX、MTSNext および/またはそのそれぞれのライセンサーのライセンスが必要です。

過去のパフォーマンスは将来の結果を保証するものではないことにご留意ください。図やグラフは例示を目的として提供されています。掲載されているインデックスの収益率は、必ずしも投資可能資産の実際の取引結果を表すものではありません。一部の収益率データは、バックテスト (過去データの検証試験) に基づくパフォーマンスを反映している可能性があります。インデックス設定前のパフォーマンスはすべて、バックテストに基づくパフォーマンスです。バックテストに基づくパフォーマンスは実際のパフォーマンスではなく、仮定のデータです。バックテストに基づく計算は、インデックスが正式に設定された時点で実際に採用されていたものと同じ方法に基づいています。ただし、バックテストに基づくデータには指数法の適用が反映されている可能性もあり、過去のインデックスの計算は、そこに用いられた経済データの修正により月毎に異なる場合があります。

本刊行物には将来の見通しに関する記述が含まれることがあります。これらは最終的に不正確と判明しうる、将来の状況に関する多数の仮定に基づきます。このような将来の見通しに関する記述は、リスクや不確実性をはらむことがあり、さまざまな要因に影響されうるため、実際の結果は将来の見通しに関する記述と大きく異なる可能性があります。将来の見通しに関する記述は、作成時点での状況に基づくものであり、LSE グループのいかなるメンバー会社またはそのライセンサーも、将来の見通しに関する記述の更新に一切の義務を負わず、またこれを引き受けません。

FTSE Russell について

FTSE Russell は、投資家向けにベンチマーク、分析およびデータに関連したソリューションを提供する世界的な大手プロバイダーです。投資家の運用プロセスに必要な市場に関する正確な見解を提供しています。信頼性が高く、正確で包括的な各種インデックスは世界の投資家にとって、資産クラス、スタイル、戦略の枠を越えて市場を測定し、比較するために必要不可欠なツールとなっています。

FTSE Russell のインデックスに関する高度な専門知識や商品は、世界の機関投資家および個人投資家に幅広く活用されています。30 年以上にわたり、大手年金基金、資産運用会社、ETF 提供会社および証券会社は、FTSE Russell のインデックスを運用パフォーマンス測定のためのベンチマークとして採用し、ETF、仕組み商品およびインデックス・ベースのデリバティブ商品の組成を行っています。

インデックスの設計と管理に当たっては、有力な市場参加者で構成される第三者委員会の監督の下に、ルールに基づいた透明性の高い手法を採用するなど、FTSE Russell は業界最高水準の基準の適用に努めています。FTSE Russell は、証券監督者国際機構 (IOSCO) の原則を全面的に受け入れており、その準拠表明は第三者からの支持を受けています。インデックスのイノベーションは、顧客ニーズと顧客との結びつきを原動力にしており、これにより、FTSE Russell は提供商品の幅、厚み、範囲を絶え間なく拡大させることが可能になっています。

FTSE Russell はロンドン証券取引所グループの商号です。

詳しくは www.ftserussell.com をご覧ください。

詳細をご希望の場合は、www.ftserussell.com をご覧いただくか、index@russell.com または info@ftse.com まで電子メールでご連絡ください。また、下記の地域別クライアントサービス窓口もお問い合わせを承っております。

EMEA

+44 (0) 20 7866 1810

北米

+1 877 503 6437

アジア太平洋

香港 +852 2164 3333

東京 +81 3 3581 2764

シドニー +61 (0) 2 8823 3521